

団体名 NPO法人ヒマラヤの星たち

所在地 神奈川県足柄下郡湯河原町土肥4-8-9



設立 2023年5月 Email info@npo-shiningstars.org HP <https://npo-shiningstars.org>

団体概要

Mission: ネパールの明日の社会をつくる子どもたちの眼の健康を守り、健全な成長を支援します

Vision: 視力障害によって学校生活に支障をきたしている子どもの視力を回復して差別のない教育環境をつくります



主な取り組み・課題

■学校における眼の健康を守る事業

ネパールの子どもには、3万人の失明者、25万人の弱視、33万人の屈折異常者（近視等）がいるといわれています。これらの子どもたちが分け隔てのない教育機会を得られるように以下の支援活動をしています。

- 学校における視力の検査
- 医師による眼疾病の検診
- 眼鏡の提供
- 外科手術を含む疾病治療
- 視覚障害者には専門学校への入学の支援、また学校には障害者教育に必要な物資を提供します

主な活動地域

■ネパール国全域を対象とします

ネパール国のうち特に開発の遅れている西部地域の無医村を主たる活動地域とします。これらの地域は、親の教育も十分ではなく、都市部の眼科病院所在地まで遠いこともあり、疾病の気づきが遅れることがあるとともに、経済的理由によって治療機会を逃すことが見られます。

これまでの連携実績

1. 寄付・助成（資金支援型）

連携先: 公益財団法人ヤマト福祉財団

分野: 保健・医療（視力検査、治療、眼鏡提供）

対象者: 学校児童、教員、親等

強み: 教員・親の意識改革、情報ネットワーク

成果: 当法人の事業を通して、子どもの失明に至る疾病を治療し、また屈折異常の疾病をもつものに眼鏡を提供することによって、学校の授業等で健常者と同様の活動が可能となりました。また、眼疾病に理解のある教員を育成することによって、地域社会を含めて眼の健康維持の重要性への理解が拡大しました。



Shared Vision

🌐 連携によって実現したいビジョン

私たちが実施する学校における子どもの眼の健康を守る事業では、眼の疾病の約8割が屈折異常で、眼鏡による視力矯正を現地の小児眼科医および眼科病院に委託して行っています。眼鏡のレンズ、フレームは、年間約300万セット（2022/23年貿易統計）を主にインドと中国から輸入しており、販売・加工は眼科病院に付属する部署や市中の眼鏡店が実施しています。

私たちが現地における事業で直面している課題は以下のとおりです。

- フレームの強度が低く、子どもの行動様式では容易に破損する
- 子ども用のフレームの選択肢が少なく、また子どもの行動に見合ったデザインが配慮されていない
- レンズの多くは厚型であり、薄型は価格が非常に高い
- 低視力用レンズが常備されておらず、外国メーカーへの注文となる

については、レンズならびにフレームの製造企業様におかれては、ネパールにおいて製造・販売（直接投資）いただき、子どもにフィットしたメガネ、より耐久性の高い眼鏡を提供することができるものと期待し、上記課題を解決することを目指すものです。

🍊 私たちができること

私たちは以下の豊富な知見および経験をもって、現地に進出される企業様をサポートでき、私たちの学校における事業をより充実したものに昇華できるものと思われ、もって子どもたちの教育環境をさらに高めることができると期待されます。

- ・ 確立した学校における事業の実施
- ・ 各地の学校との密な情報ネットワーク
- ・ 眼科病院および専門医師との強固な協力関係
- ・ 経済・産業の情報・動向の知見
- ・ 関連法規の習熟、政府部内手続きの経験が豊富
- ・ 経済活動に関する広範な現地人脈の活用

🌐 サポートして欲しいこと

- ・ 私たちの実施している事業の実施方法、技術面の助言
- ・ 子ども用メガネレンズ・フレームおよびその他事業関連資材の無償提供
- ・ 眼鏡加工事業者への技術的助言

🌐 ビジョン実現のためにチャレンジしたいこと

専門企業様の私たちの事業への参加が、技術的問題解決の向上と、子どもたちに提供する眼鏡の精度ならびに耐久性を高め、提供を受けた製品を長期間使用できるようになり、事業効果の持続が図られるものと思われたい。

企業様の現地ビジネス参入に際しては、市場調査等の各種進出前調査や、直接投資の公的手続きならびに事業の運営等に、私たちの経験豊富な人材のもつノウハウおよび現地における人的ネットワークを生かして、事業を成功に導くべく協働させていただきます。